

研究課題名	1 型糖尿病患児の口腔内状況に関する研究
研究責任者名	広島大学病院小児歯科 助教 太刀掛 銘子
研究期間	実施許可日～ 2029年3月31日
対象者	2005年8月から実施許可日（2013年11月25日）の間に、広島もみじの会が主催するサマーキャンプに参加し、キャンプ中に歯科健診を受けられたお子さんを対象とします。
意義・目的	糖尿病と歯周病については、成人では強い関連があることが現在明らかになっていますが、小児についてはまだ解明されていません。今回、1型糖尿病の患児の口腔内状況を調査することで、小児の1型糖尿病とむし歯や歯周病がどの程度影響しているかを明らかにし、具体的なむし歯予防の方法や生活習慣の改善方法を提案できることを目的とします。
方法	本研究は、歯科健診の診査用紙情報およびアンケートを用いて行います。診査用紙から転記する内容は年齢、性別、歯科健診結果（むし歯の本数、歯周病の状態）、むし歯リスク検査結果、歯周病リスク検査結果、血糖値、HbA1c値です。取得した試料や情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。
利用または提供を開始する予定日	：本学における実施許可日（2013年11月25日～）
共同研究機関	ありません
試料・情報の管理責任者	研究代表者 広島大学病院小児歯科 助教 太刀掛 銘子
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5698 広島大学病院小児歯科 助教 太刀掛 銘子